

テーマ	地域の健全育成の環境づくり
区市町村	日野市
児童館名	日野市立基幹型ひらやま児童館
活動名	移動児童館
目的	乳幼児保護者や子ども自身の自宅から、市内のどこの児童館に行くにも距離があり来館が難しい地域の利用者に向けた事業。児童館機能の一部を用意して児童館職員及び児童館利用者からボランティアリーダーとなった方も含め出向き、保護者同士の交流や子どもの異年齢交流ができる環境づくりをおこなう。 児童館ガイドライン 4章6-(4)、7-(1)
主な対象	乳幼児親子及び小学生
活動の経緯 実践内容	<p><活動の経緯></p> <p>市内における子育て支援サービスの均一化を目指して移動児童館を昭和59年より実施しています。</p> <p>少子高齢化に伴い、核家族が増加した結果、保護者は仲間づくりや相談ができづらく、子育てに不安や孤独感をかかえる人が増えています。保護者同士、職員とのつながりを通して不安を解消する交流の場が必要です。また、小学生は公園や空き地での群れ遊びができづらく、遊びを通して学べる機会が減少しています。子どもにとって、社会性や人間関係を養うには、異年齢の集団遊びが大切です。しかしながら、徒歩やベビーカーを押して児童館の事業に参加することは、乳幼児を持つ保護者や低学年の児童には難しいことから、居住地の近くで「交流の場」「遊び体験の場」が必要であり、移動児童館事業を開始しました。</p> <p><実践内容></p> <p>当初よりしばらくの間は年間8回～11回の事業でしたが徐々に増やし、平成19年度は年間40回、24年度以降は44回程度行っています。</p> <p>出向く基準ですが平成22年度までは児童館から遠いと思われる地域の公園・地区センターを選択していましたが平成23年度に市内各児童館から半径1キロメートルの円を書き（ベビーカーを伴い徒歩20分程度の距離）そのどこにも属さない地域を割り出し、近辺にある公園・地区センターを選択するようになりました。</p> <p>公園は午後2時30分～午後4時30分、地区センターは午前10時30分～午後4時30分まで開館しています。</p> <p>午前中は在宅で子育てをしている乳幼児親子、午後は幼稚園終了後の幼児親子から学校が終わった小学生が訪れ児童館が持ってきたおもちゃ・ゲーム・外遊び用のおもちゃ等で遊びます。</p> <p>職員は主に子どもの安全確保に努めながら見守りますが保護者とのコミュニケーションも大切にしています。保護者の中にはこの日を待ち、職員に子育ての悩みを相談することもあり答えられる範囲ですが対応をします。また、重いものと判断した場合は館長に伝え内容によっては関係機関と連携をします。</p> <p>ボランティアリーダーは小学生と外遊びがメインになっています。</p> <p>現在の周知方法としては毎月のおたよりの他出先近隣のお宅に直接チラシを戸配します。</p>

<p>効果や課題</p>	<p>児童館が外向き、そこでの事業を継続的に展開することにより、在宅で子育てをしている家庭にも市内の子育て支援サービスを紹介し地域での子育て仲間づくりの一端を担います。</p> <p>児童館機能を知ることによって移動手段を使い児童館本館の利用者になる方もいます。</p> <p>利用者の声として「毎回楽しみにしている」「次回はいつ？」と好意的に迎えられています。</p> <p>課題としては特に午前中來館者の数にばらつきがあります。毎回定数が来ることは難しいところですが安定した事業展開を工夫していかなければと考えます。</p>
<p>活動写真</p>	

児童館のプロフィール

<p>児童館名</p>	<p>基幹型ひらやま児童館</p>
<p>運営主体</p>	<p>公設公営 日野市</p>
<p>所在地・電話番号</p>	<p>東京都日野市平山3-26-3 / 042-592-6811</p>
<p>開館日・時間・休館日</p>	<p>(開館日) 月曜日～土曜日 9:30～18:00 (休館日) 日曜日、年末年始(12/29～1/3)</p>